

本目録は、先に、同圖書館によつて編集公刊された「佛教學關係雜誌論文分類目錄」（昭和六年七月刊行）の續編であつて、昭和六年一月より昭和三十年十二月までに發表された諸種の邦文雜誌所收の佛教學及び眞宗學に關係のある論文が收録されてゐる。

その内容を概説すれば、はじめに、三十二頁にわたつて、本目録に於て取り扱つた雜誌の一覽表がある。それによると、單に雜誌のみならず、諸種の記念論文集等も收録されている。續

いて七三三頁にわたつて、諸論文が配列されているが、その各項は、論文題目、筆者名、雜誌名、發刊卷號數、發刊年月の順に記載されている。それら所録論文の中、佛教學關係の論文

が、二十項目——研究方法論、語學、典籍、古文書、地誌、金石銘文、教理思想、インド佛教（附・インド學）、南方佛教、中國佛教、西域佛教、西藏蒙古滿洲佛教、朝鮮佛教、日本佛教、歐米佛教、佛教文學、佛教美術、佛教儀禮、佛教と現代文化、

雜——に、また、眞宗學關係の論文が、七項目——研究方法論、目録、典籍、教義、歴史、美術、雜——に、各々分類收録されている。さらに、卷尾には、一七六頁にわたつて、筆者名索引と件名索引とが、附せられてゐる。

以上の如く、本目録に於ては、諸論文は、内容に準じて一應分類されているが、この分類のみでは、不備不便である點を考慮して、筆者名と件名との索引が添えられている。特に、筆者名索引は、便利であるのみならず、それによつて、筆者の研究分野等をもある程度知ることができるのは、本目録の利用價値をより高いものとしていると考えられる。

思うに、學問的研究にたずさわる者は、常に先人の尊い業績をとり入れて、自からの研究をおしすすめねばならない。かくあらんと欲する者は、本目録を所依として、多くの有意義な示唆を得ることができるであろう。また、そうすることによつて、本目録のあとがきにも述べられている如く、學問的責任の下に、目録編纂と云うような仕事にありがちな幾多の苦勞をえて辭さなかつた編者の意に報いたいものである。

（B6・九一四頁、一七〇〇圓、昭和三六年九月、百華苑刊）

（小川）

大乘莊嚴經論 藏梵・漢梵索引

— INDEX to the MAHĀYĀNA —
SŪTRĀLAMĀKĀRA — part two

長尾雅人 編

本書は S. Lévi 教授の校訂出版した梵文大乘莊嚴經論、藏梵漢梵索引で、前に出版された同じ編者による莊嚴經論「梵藏索引」の姉妹篇である。前半は藏梵索引、後半は漢梵索引からなる勞作である。前半の藏梵索引では實に一萬に近い語彙が收められているから、これだけで立派に字書的價値を有する。なお西藏語はすべてローマナイズされている。後半の漢梵索引は、初めに畫引と音引の索引がついており、それらの漢字にローマ字が與えられているのは、この書の世界性を意味するものに他ならない。

莊嚴經論研究に關しては、最近宇井博士が「大乘莊嚴經論研究」を出されたので、にわかに活氣をおびてゐたようだ。おる

が、もともと莊嚴經論は、中邊分別論（山口博士の梵藏漢本並びに和譯がある）などと並んで、初期唯識思想を研究するものについて缺くことのできないものである。今いに藏梵漢梵索引が出版され、名實ともに莊嚴經論の梵藏漢三本の索引が完成したわけであらから、今後の學界に寄與するところも大きいと思ふ。（卅六版、一七四頁）日本學術振興會刊（舟橋尚哉）

BIBLIOGRAPHY ON BUDDHISM

ed. by the commemoration committee for Prof.
Shinsho Hanayama's sixty-first birthday, 18×
28cm, iii+869 p, The Hokuseido Press, Tokyo.
1961.

本書は花山信勝博士の還暦を記念して、博士が多年に亘り、歐州各國で收集された歐文佛教文獻目錄を英文にて整理編纂したものである。おえがおどりよるゝ博士が滯歐中、ロハム

Library of the Great British Museum, Library of the
India Office, ペラの Bibliothèque Nationale, ベラルゴ

Preussische Staatsbibliothek, ハイデルベルクの Universität
Bibliothek 等でカードを取りておれ、かくて大東出版社
の佛書解説大辭典の一卷として歐文佛典が含まれることになつたときに、整理刊行を企畫したが、戰爭のために中斷を餘儀なくせられていたものを此度完全をきして出版せられたものである。

歐文佛教文獻目錄としては、古く一九一六年ドイツ語のみのものを集めたハンバ・ルツカ・マッコの Deutsche
Bibliographie des Buddhismus Eine Übersicht über die
deutschsprachliche buddhologische Literatur, 一九二〇年カ
ヤノ・エーヴルスキイによいで編集刊行せられ、その後戦争で一
時中絶したが、戦後は隨時復刊され、現在マルセル・ラルー等に
よひて續刊されてる。Bibliographie Bouddhique (佛教書籍
解題)、其他近年我國で出版された Bibliography on Japanese
Buddhism 等を手にすることができる。本書は一五〇七頁に及ぶ
厖大な文獻を著者別に分類しておいたもので、卷末には詳細
なインデックスがついていて、研究者の課題についても容易に
種々なる参考文獻が得られるようになつていて便利である。

(齋池)